

様式

越谷南高校の活性化・特色化方針
(平成29年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・外国語科		生徒数	(男) 548 (女) 654	計 1202				
ホームページ	http://www.koshigayaminami-h.spec.ed.jp/										
アクセス	J R 武蔵野線 越谷レイクタウン駅 より徒歩5分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・2年生数学で習熟度別少人数授業を実施(基礎学力を定着させる) ・2年生より文系・理系の類型を選択(深く学び、自分に合った進路を実現する) ・総合的な学習の時間を活用し、キャリア教育を推進 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・陸上競技部女子棒高跳び(全国大会出場) ・書道部・新聞部(全国総文祭出展) ・バドミントン部(男女団体関東大会出場) ・写真部(関東大会出場) ・ハンドボール部(女子関東大会出場) ・吹奏楽部(西関東大会金賞) ・演劇部(関東大会出場) 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・オーストラリア海外研修(2年生希望者) ・英語サマーセミナー(1年生外国語科) ・長距離大会 男子30km 女子22km(全学年) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談、保護者向け授業公開を実施(全校) ・小学校との交流事業を実施(外国語科) ・レイクタウンでのイベントに参加(応援団) 										
進路	状況	四大	323人	短大	10人	専門	32人	就職	6人	その他	31人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・進路決定率は92.3% ・私立4年制大学進学者が多い。 ・「G-MARCH・国公立」以上を目標とする生徒が多数。 ・就職は公務員を含む。 									

(生徒数：H30.5.1現在、進路はH30.3卒業生の実績値)

本校の魅力!

将来のために『思考力』『分析力』『行動力』『表現力』の4つの力を育てます。

個人の学びと規律ある学校生活をサポート。夢を叶える進路が実現します!

部活動の充実をサポートし、高校生らしく輝く場所、輝く時間を手に入れることができます!

合言葉は『授業勝負!』。授業を大事にして、着実に学力をアップ!
目指すは『関東・全国』。何事にも全力で取り組むのが、越南!



(授業の様子)



(吹奏楽部の練習風景)



(ホームページ)

在校生からのメッセージ

先輩・後輩や男女関係なく仲が良く、日々楽しく過ごしています!

また、先生方が進路指導にも真剣に向き合ってくれます。部活動も関東大会や全国大会に出場するほど盛んです。

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・部活と学習の両立を目指し、主体的な努力を惜しまない生徒
- ・目標に向かって果敢にチャレンジし、最後まで前進し続ける生徒

<入学者選抜のポイント> (平成31年度入学者選抜基準より)

- ・学習の記録の得点については、学年比率1:1:2で、3年次の評価を重視します。
- ・第1次選抜においては学力検査と調査書の記録の比率を6:4として学力検査に重きを置き、第2次選抜においては同等に評価して5:5として選抜します。
- ・第3次選抜においては、第1次選抜における合計得点の一定の順位の対象に、調査書の特別活動等の得点及びその他の項目の得点で選抜します。
- ・外国語科の学力検査では、英語を200点満点とする傾斜配点を行います。

県立越谷南高校

～生徒の成長物語～

目指す学校像

生徒一人一人が高い目標を持ち社会に貢献する人間へと成長するために、「文武両道」を通じて「知・徳・体」の調和を実現する学校

求める生徒像

校訓の『知・徳・体 文武両道』を踏まえ、規律ある生活を基盤に学習と部活動の両方に優れることを目指して努力することができる生徒



since 1974

校訓

知・徳・体 文武両道

重点目標

- 1 規律ある生活態度と文武両道を継承・発展させ、高い目標を持った生徒を育てる。
- 2 生徒に確かな学力を身に付けさせ、難関大学等への進路実現を進める。
- 3 外国語科の特性を生かし、国際性を育み、異文化理解を深めるとともに、語学力を高め、検定に合格する力や留学等に挑戦する意欲を育てる。
- 4 本校の教育活動への関心をさらに高めるとともに、地域との良好な関係づくりを進める。

1年

2年

3年

普通科

生活習慣の確立

欠席・遅刻・早退をなくし、身だしなみ、礼儀等の指導を通し、高校生活にふさわしい基本的態度を身につけます。「4つの力」の基礎を作る土壌となります。

学習習慣の確立

授業と自主学習時間を大切にします。授業を通して、「4つの力」の基礎力を固めていきます。週末課題等が課せられ基礎力を確かなものにしていきます。

部活動への積極的参加

部活動に参加し、多くの仲間とともに目標に向かって頑張っていきます。



(関東大会出場の吹奏楽部)

英語力の向上

卒業までに全員が英検2級以上を目指します。夏休みには、ブリティッシュヒルズで英語研修に取り組み、「表現力」を磨きます。英語科目の多くは少人数授業で展開し、2人のALTが常駐配置され、授業・部活・校内生活を通して英語4技能が向上します。



(体育祭の様子)

場面を多くしてさらに発展させる。「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」の4つの力を使う

「4つの力」の発展向上

「4つの力」の発展向上に努めます。進路希望に応じ、文系と理系に分かれ科目選択を行います。模試とその活用を重視し、学力を高めていきます。後半より実力養成の進学補習を実施し、学力を高めていきます。

進路意識の向上

講演、大学オープンキャンパス参加、進路の日(大学での授業参加)で進路意識を高めます。

国際性の育成

夏休みを利用し、オーストラリア語学研修に、2学年希望生徒が参加します。すばらしい体験となります。



(オーストラリアでの様子)

英語力の向上

スピーチコンテストを実施し代表が県大会に。また埼玉県英作文コンテストにも出場し、「思考力」「表現力」を磨きます。

国際性の育成

交換留学生として1年間の留学、そして他国高校生の受入れを行っています。

応用し、進路実現に結びつける。「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」の4つの力を

「4つの力」の応用

頭で考え、客観的に分析し、相手に伝えながら行動できる人間になるために、成長を促します。進路実現に向けて文・理系に分かれ、学習に取り組みます。英・数の授業は、早期より大学入試に向けての実践に取り組みます。早朝・放課後に実力養成の補習が生まれ、希望に応じて受講します。

進路実現

国公立大・難関私立大学をはじめとする各自進路希望校の現役合格を目指します。平成30年度は、国公立11名(筑波大(医学)・東京外国語大を含む)、早慶上理-GMARCHに42件の合格を達成しました。浪人して第1志望を目指す生徒もいます。

検定資格の取得

英検では全員が2級以上を目指し、準1級に合格する生徒もいます。TOEIC等の検定にも挑戦します。

進路実現

外国語科の利点を生かし、国公立大・難関私立大学に合格する生徒もいます。

越南で培った「4つの力」で、次へのステップへ。

教職員...生徒の成長を力強くサポートします。個人面談や三者面談を多く実施し、学校生活・進路実現への後押しをしています。

学校行事...全員で力を合わせ、楽しく盛り上げられます。文化祭では、多くの方々の来校も見られます。

地域との連携や関係づくり

地域へのイベント協力や活動参加をしています。地元小学校との交流を外国語科生徒で取り組んでいます。体育祭や文化祭では、近隣地区へのあいさつ回りを生徒会が行います。地域から信頼される学校をも目指しています。